

図書だより

第27号
2018. 2. 8
福島県立只見高等学校
図書部

【1月の図書室】	
開館日数	17日
入館者数	502人
貸出冊数	75冊
1年生	33冊
2年生	17冊
3年生	18冊
教職員	7冊

1年生は雪像作りご苦労様。3年生も自宅学習で図書室は少し寂しくなったようです。2年生の皆さん、休み時間や放課後に図書室をちょっとのぞいてみて下さい。只今、「2017年間ベストセラー」を展示しています。

読みたい心に火をつけろ！

(木下通子『読みたい心に火をつけろ』岩波ジュニア新書)

■新しく入った本

『弥栄の鳥』

阿部智里 文藝春秋

八咫鳥と猿、最終決戦。

若宮の記憶は戻るのか

和風ファンタジー堂々完結。

『日本の「いい会社」』

坂本光司 ミネルヴァ書房

地域をささえる、魅力ある会社20社。その取組みを紹介する。福島からもアポロガス(福島市)、柏屋(郡山市)の2社が登場。

『日本の戦争 歴史認識と戦争責任』

山田 朗 新日本出版

過去から何を学んで、現在と未来は大きく変わる。過去に目を閉ざす者は現在にも盲目となるのです。

『若冲 ぞうと出会った少年』

黒田志保子 国土社

「変わり者」の少年若冲が、晴との出会いや父の死、西陣の大火を乗り越えて、「奇想の画家」として世に出るまでの悩み成長するさまを清冽に描く。

思考力を育てる理系入門2017

サイエンス・アイ新書

理系学問の基礎を知ることによって想像力を養いながら思考力・応用力を育てる全10巻。

理系の人必読。

『ずるい人が

周りからいなくなる本』

大嶋信頼 青春出版社

学校で、職場で、街中で、家庭で、あなたの心を支配してくる「ずるい人」

『カーテンコール』

加納朋子 新潮社

閉校が決まった萌木女学園。私たちはその最後の卒業生のはずだった。

「ワケあり」の私たちに与えられた半年の猶予。

『なぜ、地形と地理がわかると幕末史がこんなに面白くなるのか』

大石 学 洋泉社

幕末維新史の複雑な人間界がよくわかる。全項目地図つきでわかりやすく解説。

『ドラゴンキーパー』

キャロル・ウィルキンソン 金の星社

名もない奴隷の少女が、漢王朝最後の生き残りとなった龍と共に、様々な苦難を乗り越えながら広大な中国を旅し、成長していく姿を描いた壮大な感動のファンタジー。

全3巻一挙配架。

1月の本の虫

1年生：池田 陽樹 角田 幸穂

2年生：五十嵐貴哉 目黒 温

5冊以上借りてくれた人 粗品進呈

雪被る木々それぞれの骨格に

田中英子